

# 開成営農経済センターだより 令和4年10月

TEL 83-5165

西湘きんじろう



## 開成営農経済センターからのお知らせ

10月お受け渡しの「みかん関連資材(果実袋・収穫資材・ダンボール)」はご準備が  
できしだいお電話にてご連絡をいたします。

### 回覧中の注文書について

「漬物用資材」・「足柄茶(秋茶)」・「不用農薬回収」

※お申し込みのお忘れがないようご注意ください。

技術顧問の日 (園芸相談)	農業の専門家が農作業の相談に応じます。※都合により不在の場合があります。
お米の日	神奈川県産の玄米を特別価格で販売します。(毎月第2・第4火曜日) ・キヌヒカリ玄米(1kg)420円→380円(税込) <b>10月は11日・25日となります。</b>
棚卸の日	<b>10月3日(月)については13時からの営業となります。</b> 月末(10/31)は棚卸のため、15時に閉店致します。 尚、コイン精米機は17時まで営業致します。 ご迷惑をお掛け致しますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 飲料注文 (4月～10月特別価格)



①梅の風 290ml×24 ¥2,140	②みかん畑 195g×30 ¥2,800	③湘南ゴールド 290g×24 ¥2,900	④足柄茶 290g×24 ¥2,150	⑤足柄茶 490g×24 ¥2,300	⑥ほうじ茶 465g×24 ¥2,300	⑦山麓紅茶 490g×24 ¥2,300
----------------------------	----------------------------	------------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------

### 足柄茶 各種商品のご案内



- 「山吹」：厳選した新茶葉を使用した最高品です。濃厚なうま味と甘みが強く贈答品にもおすすめ
- 「やまゆり」：柔らかな茶葉を使用し濃厚なうま味と程よい渋みが調和した香り豊かな商品です。
- 「さかわ」：うま味と渋みが調和しコクのある味わいです。香りを楽しめる商品です。
- 「みやがせ」：うま味と渋みのバランスがとれた商品です。普段使いとして人気の商品です。
- 「さがみ」：足柄茶の香りと程よい渋みを楽しめます。さっぱりとした味わいの商品です。
- 「荒づくり」：見た目こだわらない(茎や粉を取り除いた工程を省いた)お徳用の足柄茶です。

☆「飲料」・「足柄茶」ともにご注文は開成営農経済センターまでご来店ください。

## 【キウイフルーツ】

### 施肥

樹勢回復のために9月に分肥した残り分キウイフルーツ配合 654 40kg/10a を10月中旬に施肥します。9月の施肥を行っていない方はキウイフルーツ配合 654 100kg/10a を10月中旬に施肥しましょう。

### 病害虫防除 10月下旬

果実軟腐病	ベルコート水和剤	1,000倍	100g/水100ℓ	収穫前日	5回
貯蔵病害(灰色かび病)					
カメムシ	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	50g/水100ℓ	収穫前日	3回

——【温州みかん】\*下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょ。——

### 病害虫防除 10月下旬～11月上旬

※ オマイト水和剤とベフトップジンフロアブルの混用は薬害の恐れがありますので避けましょ。

ミカンハダニ	オマイト水和剤	750倍	133g/水100ℓ	収穫7日前	2回	
	又は、ダニサラバフロアブル	1000倍	100ml/水100ℓ	収穫前日	2回	
貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病)	11月中旬	ベフトップジンフロアブル(劇)	1,500倍	66ml/水100ℓ	収穫7日前	3回
		又は、トップジンM水和剤	2,000倍	50g/水100ℓ	収穫前日	5回

※ 秋に発生したミカンハダニは果実に移動し着色不良の原因となりますので散布ムラのないように防除ましょ。

### 浮皮軽減 蛭尻期

フィガロン乳剤 3,000倍 33ml/水100ℓ 散布量 300ℓ/10a

\*7～8月にフィガロン乳剤を散布している園や、樹勢が低下している樹には散布を控えましょ。

### 摘果

大津・青島は大玉になりやすいので、収穫に向けてそれぞれの樹の着果量に応じ、不良果実を摘果ましょ。(スソ、フトコロの果実から実施し、上部の天なりの大玉は最後に摘果ましょ)

## 【中晩柑】

### 病害虫防除 \*中晩柑の防除における収穫前日数には十分に注意ましょ。

基本防除は上記みかんの項を参照して下さい。

### 施肥 10月下旬

秋肥 特選みかん配合 655 100kg/10a (果実内容の向上・樹勢回復のため)

## 【う め】

### 施肥

土壤改良 10月上中旬 苦土石灰 200kg/10a

秋肥施用 10月中下旬 梅配合 120kg/10a

### 病害虫防除 10月上旬～11月上旬

#### 2週間間隔で2回

かいよう病 多発園ではICボルドー-66D 50倍 2kg/100ℓ 葉芽発芽前まで

※カイガラムシの防除のためアタックオイルを散布する場合は、ICボルドーと混用せず、散布間隔を2週間以上空けてください。

## 【く り】

### 施 肥

礼肥 化成肥料 14-14-14 60kg/10a

収穫後、直ちに樹勢の回復と翌年の母枝を充実させるために施用します。

イガを園内にそのままにしておくと、病気の発生源となりますので、土中への埋没や園外廃棄しましょう。

## 【水 稲】

### スクミリンゴガイ対策

今年度も発生拡大を阻止するため、水田では収穫後必ず耕耘(速度はゆっくり、ロータリー回転は速く)を行い、貝を傷つけ越冬させないようにしましょう。また、水路や排水溝なども越冬場所となるので、捕殺、清掃を必ず行いましょう。

～学校給食米(キヌヒカリ、はるみ、コシヒカリ、さとじまん、てんこもり)出荷にご協力ください～

当 JA では、9月25日から11月上旬まで米穀集荷を行います。JAに出荷されたお米の約8割が、学校給食用として供給されています。供給量は不足していますので、1袋でも多くの出荷にご協力ください。(学校給食にお米を供給することで概算金の安定が図られています。)

出荷契約の締結がない方でも、出荷契約外米(概算金の支払いはなく、米穀の販売がすべて終了後お支払いします。ただし、等級が1～3等に入った方は年度内に仮渡金をお支払いします)として出荷が出来ます。詳しくは、最寄りの営農経済センター、支店にお問合せください。

## 【か き】

### 収 穫

かきの熟度は色で判断します。着色期にも肥大しているため、品種特有の色が十分に現れるまで着色させてから順次収穫しましょう。

施 肥 収穫を始めた頃

礼肥 柿配合 50kg/10a

樹勢の回復と翌年の花芽充実と、着蕾を促進させる大切な肥料です。施肥が早すぎると果実の成熟が遅くなり、逆におそいと吸収されにくくなります。果色が緑色から黄色に変わる頃を目安に、極早生種は9月下旬～10月上旬、富有や次郎では10月中下旬頃行いましょう。

## 【お 茶】

秋整枝 10月上中旬 (平均気温で18℃程度になる時期)

一番茶のために、摘採面を揃えます。(葉層は8cm以上)

再萌芽の防止や寒害の影響をうけないように、時期をはずさないようにしましょう。

敷き藁 秋整枝以降

冬季の根に対する乾燥と寒害の防止のため敷き藁をしましょう。

病害虫防除 秋整枝後 11月

カンザワハダニ アタックオイル 100倍 1ℓ/水100ℓ  
チャトゲコナジラミ

(晴れた日を選んで防除すると効果的です。)

**※農薬名に網掛けがあるものは購入時に印鑑が必要となります。**

— 【野菜の病害虫対策】 使用方法は農薬の登録により異なりますので、登録をご確認ください。 —

播種時・移植時の害虫対策

- ・根こぶ病・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ネビジン粉剤
- ・ネキリムシ、コガネムシ幼虫、ネダニ・・・・・・・・ダイアジノン粒剤5等
- ・ハイマダラノメイガ等（シンクイムシ）・・・・・・・・アルバリン粒剤・モスピラン粒剤等
- ・ヨトウムシ、アブラムシ・・・・・・・・・・・・・・・・シェイエース粒剤・オルトラン粒剤等

薬剤散布剤として ※ 苗が小さい時は防虫ネットで覆い虫害を防ぎましょう。

殺虫剤：アファーム乳剤、プレオフロアブル、フェニックス顆粒水溶剤、プレバソソフロアブル等

殺菌剤：ランマンフロアブル、スターナ水和剤、ダコニール 1000 等

令和4年度「秋季」水稲作業受託料金基準表

【収穫作業】 (基準価格/10a・価格は消費税含む) (アグリワークスあしがら)

作業内容		受託面積	(1区画) 20a以上	(1区画) 20a未満 10a以上	(1区画) 10a未満 5a以上	(1区画) 5a未満
		稲刈り	コンバイン(結束)	25,500円	27,000円	28,000円
	コンバイン(カッター)	24,000円	25,000円	26,000円	28,000円	
	バインダー	14,500円	14,500円	14,500円	15,500円	
稲こき	ハーベスター	14,500円	14,500円	14,500円	15,500円	
調整料金	倒伏度合い	①倒伏割合 2~4割・・・10~20%増 ②倒伏割合 5~7割・・・30~50%増 ③倒伏割合 8割以上・・・60~100%増				
	湿田(軟弱地)	機械の移動が困難な場合・・・30%増				
注)作業料金は、受託者と委託者の双方で相談の上、価格が決定します。 また、機械による作業が困難な場合には、受託できない事もあります。						

【付随作業】

作業内容	料金・説明	料金 及び 説明		
隅刈り(1圃場当り)	720~2,100円	倒伏等による隅刈り面積での料金差		
籾移動(10a当り)	1,100~4,700円	運び出し作業の違いによる料金差		
籾乾燥(30kg当り)	450円	水分 18%未満	もち玄米 はプラス 270円	籾の数量により乾燥作業が異なるため、料金を加算
	570円	水分 18%以上 25%未満		
	690円	水分 25%以上 30%未満		
	720円	水分 30%以上		
籾すり(30kg当り)	660円	もち玄米はプラス 270円		
玄米移動(30kg当り)	地区内	庭先納め 120円	倉庫納め 170円	
	地区外	庭先納め 220円	倉庫納め 270円	
機械移動(1回当り)	2,700円			
作業補助員(1時間当り)	1,100~2,200円	作業内容により料金の差		